

徹底して「密」を避けるため、来院される皆様にも、**院内滞在時間を短くして**、待合に少しでも人が少なくなるための工夫をしていただきますよう、ご協力をお願いいたします。

ワクチンの問診票記入、検温などは、**来院前にすべて完成**させておいてください。問診票はホームページからのダウンロードか、前もって受付で受け取ったものを自宅で記入してください。今年は、院内滞在時間短縮の観点から、来院後の院内での検温はいたしません。接種直前の、胸部聴診、咽頭観察なども、小さなお子様以外原則省略させていただきます。「少し咳が出るので診察を受けてから接種するかどうか決めたい」等の相談も、今年是对応できません。各自の判断で、体調の良いときに来院してください。体調に心配がある方は接種中止とさせていただきます。

令和2年10月1日から、予防接種の間隔についてのルールが改正され、他のワクチンとインフルエンザワクチンとの間隔には制限がなくなりました。したがって、お子様の場合に母子手帳で、直前のワクチンを確認する必要がなくなりましたので、**母子手帳の持参は不要**です。これに合わせて、今年には母子手帳へのインフルエンザワクチンの**記録は省略**させていただきます。ご自身で記録をされますようお願いいたします。希望される方には母子手帳に張り付けられるシールのみお渡しします。

接種当日は、**必ずマスク着用**で来院してください。受付で来院された旨をお伝え頂き、問診票を提出頂き、待合が混んでいる場合は、その後一旦院外、お車の中などでお待ちください。家族や数人のグループで来院された場合は、代表のお一人のみで手続きをお願いいたします。接種の順番になりましたら、接種部位の上腕がすぐに出せる服装で院内にお入りいただき、少しでも短時間で接種できるようご協力をお願いいたします。

今年には接種後の会計待ちの時間をなくす工夫として、院内に**インフルエンザワクチン接種券の券売機**を用意しますので、接種前に券売機で人数分をご購入しておいてください。接種直前にスタッフが接種券を確認させていただきます。スムーズにいけばこれにより、接種が終わればすぐに帰宅していただけるようになります。ただし、前日等に前もって購入されても無効とさせていただきます。必ず当日の受付を済ませてから、スタッフの指示に従って順番にご購入ください。

また今年のワクチン接種シーズンの間は、注射後の小さいお子様へのお土産は無しとさせていただきます。待合のチャイルドコーナーをなくし、玩具、絵本、雑誌類も撤去させていただきます。

近隣の感染の状況や、待合での感染防止策が不十分と判断した場合には、予告なくワクチン接種を中断させていただく場合もありますので、ご了承ください。